

平成30年度 第3回学校評議員会
学校評価委員会 会議録

1 日時・場所 平成31年2月21日(木) 15:30～16:50 応接室

2 出席者 学校評議員3名、PTA役員3名、校長、教頭、事務部長、主幹教諭

3 主な内容

(1) 学校からの説明

○本年度の取り組みについて

①全日制課程 ②定時制課程

○平成30年度学校評価について

①自己評価最終報告 ②保護者アンケートの結果 ③生徒授業評価結果

(2) 学校評議員からの質問・意見等

(評議員)・いつも幼稚園との交流ありがとうございます。子どもたちが高校生と接することで、たくさんのお話を聞かせていると感じます。これからもよろしくお願いします。

(学 校)・高校生も園児との交流で聞かれるものは大きい。そのほかにも、特別養護老人ホーム桃陵苑との交流を行っており、これらの活動を通じて人の役に立つ、人から必要とされる喜びを感じている。

(評議員)・学校の設備(トイレ)を壊れたままにしているのはいかがなものか。

(学 校)・現在、修理の手配をしているところで、近々直る。

(評議員)・保護者アンケートに「校則が厳しい」という意見があったようだが、合格者の説明会や入学時などにしっかりと説明し、周知徹底してもらいたい。

(学 校)・本校の入学式でも説明はしているのだが、保護者の理解と実際の指導にギャップがあるようだ。説明する努力は継続したい。

(P T A)・校則については入学時に説明をいただいた。ただし、P T Aの役員を引き受けてから頭髪指導についても相談があるが、就職試験を意識しての指導と理解し、説明してきた。また、アンケートに「懇談会が少ない」という意見があったが、これも相談を受ける。これについては、できれば増やしてもらいたい。

(学 校)・現在、年1回は懇談するようにクラスに依頼している。来年度から年1回の懇談に加えて懇談の希望調査を取るなどの対応を考えたい。

(P T A)・「校則が厳しい」という意見については、昔に比べて中学校の校則が緩くなった関係で高校の校則を厳しく感じていると思われる。

(P T A)・懸垂幕が増えているのは多度津高校の教育の質が上がっている証拠だと思う。

・P T A活動において、役員の地域が偏らないようにしてもらいたい。地域による不公平があるかのような誤解を招かないような選出を考えてもらいたい。

(学 校)・次年度のP T A役員決定については、4月のP T A役員・理事会までに検討したい。

(以上)